

「先輩講話」

5月10日（木）

今日は様々な分野で活躍されている本校出身の卒業生にお話をいただく先輩講話を開催しました。今回の講師は、ヤマダイ株式会社代表取締役社長大久保慶一様です。大久保様は、本校第74回卒業生です。本校卒業後は一橋大学経済学部で学び民間食品会社を経て、ヤマダイ株式会社に入社され現在に至っています。他にも複数の有限会社の代表取締役社長を兼務し、日本即席食品工業協会の理事も務められるなど多忙にもかかわらず後輩のために時間を作ってくださいました。



演題は「競争社会におけるブランディング」です。「真摯な姿勢で価値を創造し社会に貢献する」という経営理念や競争のない社会は衰退するという言葉に始まり「ブランディング」に当たっては、小さいエリアでのNo1を作り、それを成長させて差別化を図っていくという考え方など興味深い話が続きました。また、人間一人一人にもブランディングが必要であり、そのためには一流の人と思える人の話を聞いたり、読書を通して（会ったことの無い人から）知識を得るなどの方法を示していただきました。「夢なき者に理想なし」で始まる吉田松陰の格言やイチローの作文「僕の夢」などを例にして目標を高く掲げる大切さも説いて下さいました。どのお話も我々に刺激を与える内容でした。

講演の後、生徒の質問にも真剣に答えて下さいました。

Q：尊敬する人はいますか

A：自分を利用する人や騙す人も師と捉えた。ビジネスに有効であった。人との縁が大切である。

Q：社長の仕事とは何ですか

A：会社は多くの専門職の力で動いている。それぞれのスタッフをいかにまとめ、仕事を好きにさせるかが大切である。



Q：仕事に対する原動力は何ですか

A：人は必ず死ぬ。大切なのは志を高く持って、様々な尺度はあるにしても一番をめざすこと。自分たちの商品が評価されることにやりがいを感じる。

今回は、大久保様からビジネスの第一線で活躍するリーダーならではの「熱」を感じました。最近マラソンを始められて全国各地で開催される大会に出場し、47都道府県全部を制覇したそうです。公私ともに益々のご活躍をお祈りいたします。大久保先輩、ありがとうございました！